

令和5年度県民芸術劇場公演 船橋市民文化ホール開館45周年記念



チーバくん

# 船橋第九演奏会

《指揮》武藤 英明

《管弦楽》千葉交響楽団

令和6年

# 1月28日(日)

## 午後2時開演(午後1時30分開場)

### 会場 船橋市民文化ホール



《ソプラノ》  
松本 直子

《メゾソプラノ》  
小倉 牧子

《テノール》  
西村 悟

《バリトン》  
原田 圭

合唱：船橋第九演奏会 特別合唱団

合唱指導：櫻井 淳

練習ピアニスト：石野 真穂

※やむを得ない事情により、出演者が変更になる場合があります。

### 全席指定

※未就学児は入場できません。

一般 友の会会員 3,100円  
ペアチケット 6,400円  
3,500円 高校生以下 1,000円

### チケット発売日

＜電話・オンライン受付＞

令和5年10月20日(金) 午前10時より

※船橋市民文化創造館は、翌日午前10時より  
※窓口販売・発券は、翌日午前10時より

### お問合せ お申込み

船橋市民文化ホール (9:00~17:00 / 月曜休館)

〒273-0005 船橋市本町2-2-5  
(JR・東武 船橋駅より 徒歩7分・京成船橋駅より 徒歩5分)

TEL 047-434-5555 ※当ホールに駐車場はありません。

曲 ベートーヴェン / エグmont序曲作品84  
目 ベートーヴェン / 交響曲第9番ニ短調作品125「合唱付」

オンラインチケットシステムでのご購入はこちら!

船橋市民文化ホール チケット 検索

<https://piagettii.s2.e-get.jp/fnbsbkhall/pt/>

※チケット代のほか、手数料が必要な場合があります。



### チケット 取扱い

船橋市民文化ホール ☎047-434-5555

チケット受付時間(9:00~17:00 / 月曜休館)

船橋市民文化創造館(きららホール) ☎047-423-7261

チケット受付時間(9:00~17:00 / 月の最終月曜休館)

主催：千葉県・船橋市民文化ホール

# 出演者プロフィール



## 武藤 英明 *Hideaki Muto* <指揮>

長崎県生まれ。桐朋学園大学で斉藤秀雄に学ぶ。1976年、チェコのプラハに渡り、コシユラーに師事。1986年、プラハ放送響の客演常任指揮者に就任し来日公演。

1990年には同団と"プラハの春"国際音楽祭に出演。2004年名古屋フィルと欧州公演へ行き"プラハの春"音楽祭に出演。国外ではチェコ・フィルを始め、フランクフルト放送響、ロンドン・フィル、スロヴァキア・フィル、スイス・ルツェルン響、ターリッピ室内管、チェコ国立パルドゥビツェ室内管等を指揮。国内では、札幌響、日フィル、読響、新日フィル、名フィル、九響など、多くのオーケストラを指揮。

また、1995年、NHKドラマ『八月の叫び』にチェリスト役で出演、大竹しのぶと共に主演を務める。映画『のだめカンタービレ』ではオーケストラ指揮指導を行う。ロンドン・フィルやチェコ・フィルとCD録音もしている。



©金瀬野

## 千葉交響楽団 *Chiba Symphony Orchestra* <管弦楽>

千葉交響楽団は、千葉県唯一のプロオーケストラであり、前身であるニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の31年間の活動を引き継ぎ、2016年10月に千葉交響楽団と改称した。

定期演奏会をはじめ、県民芸術劇場や各地での演奏会など、毎年およそ20回のコンサートを行い、千葉県の音楽文化の向上に努めている。また、次代を担う子どもたちに向けては、千葉県及び各市町村教育委員会の共催事業である「小・中・高等学校音楽鑑賞教室」を毎年50校ほど実施するとともに、幼稚園や特別支援学校への訪問演奏や、鑑賞団体からの依頼公演、小編成の室内楽など、あわせて年間およそ150回のコンサートを行って、音楽の素晴らしさを伝え続けている。

2016年4月に音楽監督として山下一史氏を招聘し新たな挑戦を始め、新鮮で熱気あふれる演奏は、多くの千葉県民の皆様から支持を得ており、「おらがまちのオーケストラ」と親しまれ、愛されるオーケストラとしての地位を着実に築いている。



## 松本 直子 *Naoko Matsumoto* <ソプラノ>

船橋市在住。小学3年生から高校3年生まで「船橋さざんか少女合唱団」に所属。これを機に歌を志す。聖徳大学音楽学部演奏学科卒業。同大学院音楽文化研究科音楽表現専攻声楽コース博士前期課程修了。波の会日本歌曲振興会第20回日本歌曲コンクール声楽部門第2位、第13回全国「叱られて」歌唱コンクール一般部門第2位、第26回江戸川区新人オーディション声楽部門第1位。オペラではモーツァルト《フィガロの結婚》バルバリーナ役、プッチーニ《ラ・ボエーム》ミミ役、宗教曲ではバッハ《ヨハネ受難曲》ヘンデル《メサイア》ハイドン《天地創造》フォーレ《レクイエム》等でソリストを務める。また子供向けコンサートに歌のお姉さんとして多数出演。女声アンサンブルグループ「Jソロイスト」メンバー。日本声楽アカデミー会員。



## 小倉 牧子 *Makiko Ogura* <メゾソプラノ>

東京藝術大学声楽科及び、同大学院修士課程オペラ科修了。藝大卒業時に同声会賞受賞。二期会オペラ研修所第51期マスターコース修了時に優秀賞及び奨励賞。キジアーナ音楽院及びモデナ市立高等音楽院ソプラノ歌手ライナ・カバイヴァンスカ氏オペラ歌手プロフェッショナルコースにてディプロマ取得。

市川市文化振興財団主催第14回新人演奏会声楽の部最優秀賞。秋篠レナートブルゾン賞等多数受賞。青島広志作曲オペラ「龍の雨」でタイトルロールデビュー。セイジ・オザワ松本フェスティバル「セビリアの理髪師」ベルタ役など、国内外の音楽祭に多数出演。オペラやコンサートだけではなく地域の子供たちへのアウトリーチ活動にも力をいれている。日本声楽アカデミー会員。二期会会員。



©T.Tairadate

## 西村 悟 *Satoshi Nishimura* <テノール>

日本大学芸術学部音楽学科卒業、東京藝術大学大学院修了。イタリア声楽コンコンソ・ミラノで大賞、リッカルド・ザンドナーイ国際声楽コンクール第2位及び審査委員長特別賞、日本音楽コンクール第1位及び聴衆賞。山田和樹指揮スイス・ロマン管弦楽団とメンデルスゾーン「讃歌」、佐渡裕指揮ケルン放送交響楽団と「第九」等で共演する。2016年に大野和土指揮バルセロナ交響楽団とメンデルスゾーン「讃歌」で欧州デビューし、現地有力紙「La Vanguardia」に高評された。

オペラでは「ラ・トラヴィアータ」「蝶々夫人」「ラインの黄金」等に出演。2021年に初アルバム「Un passo」リリース。五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。出光音楽賞受賞。



©井村重人

## 原田 圭 *Kei Harada* <バリトン>

幼少から大学時代まで船橋市に在住。船橋市立三咲小学校器楽部、同市立御滝中学校管弦楽部にてトランペットを楽しむ。

東京藝術大学卒業。同大学院博士後期課程修了。博士号（音楽）取得。在学中に安宅賞受賞。第16回奏楽堂日本歌曲コンクール第1位、中田喜直賞受賞。第77回日本音楽コンクール入選。

新国立劇場「黒船」、二期会「魔笛」、日生劇場「ヘンゼルとグレーテル」等のオペラ、宗教曲のソリストとして多数出演。

故・佐藤しのぶ主演による歌劇「夕鶴」公演の全国ツアーに出演し、好評を博す。

NHK「名曲アルバム」に出演。

千葉大学教育学部音楽科、日本大学芸術学部講師。二期会会員。

## 会場への案内図

